

簡単操作・手拾い感覚の材料拾いソフト 画面上でクリックすれば 拾い表が完成！

■ 特長

- 紙図面・CAD図面からの材料拾いソフトです。
- 複数枚の紙図面は一気に読込んでシート化します。
- マウス拾いだけでなくタッチペン拾い(タッチパネルディスプレイ別売)にも対応しています。
- 蛍光ペン拾いに対応し、拾いマークや拾い軌跡を透過します。**NEW**
これにより元図が確認でき、拾いミスが軽減、チェック作業が容易となります。
- イメージアイコンからの部材選択、文字入力や音声入力からの部材検索が行えます。
- 画像認識機能(新機能)の搭載により紙図面から照明器具やスプリンクラヘッドなど一括で自動拾いを行います。これにより作業効率が大幅に向上します。
- 内訳項目(設備階層)や部材を移動させる際はエクスプローラのようにドラッグ&ドロップで編集できます。**NEW**
- VE・CDを目的にエコケーブルをVVFに、銅管をビニル管に、など一括部材置換機能を搭載しています。**NEW**
- 「拾いCRAFT DX」で作成した拾い表を「見積CRAFT DX(LT版含む)別売」に連携すると、見積書に変換できます。
- 「拾いCRAFT DX」で作成した拾い表はエクセル形式に変換できます。
- 営繕積算システム「RIBC(リビック)」の材料マスタをインポートして拾い作業を行い、拾い結果をRIBC連携ファイルにエクスポートできます。(RIBC連携OP別売)

建築設備材料拾いソフト

拾いCRAFT DX

V4



今日を支え 明日を創る
株式会社 四電五

詳細はこちら



簡単操作・手拾い感覚の材料拾いソフト

●画面上で簡単拾い出し

豊富な部材マスタから対象部材を選択し、機器器具や設備ルートを画面上でクリックすることで系統毎(回路,用途など)に数量を拾い出し、拾い表を作成します。

●拾い表を流用して次回の拾い作業を効率化

作成した拾い表は、雛形として保存でき、他物件での拾い作業にも流用できますので、作業効率がアップします。また、電気・空調・衛生の用途に応じた部材を登録した“拾い表”から導入後すぐに拾い作業が行えます。

●チェック機能で拾い漏れを防止

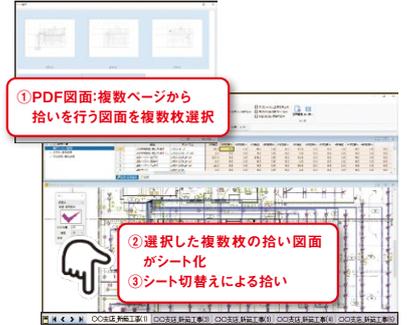
確認したい機器器具や設備ルートの拾い軌跡を点滅表示できます。これにより、担当者や管理者による拾い漏れチェックをサポートします。

①まず、拾い表を準備します

- 物件情報(物件名称など)を設定します。
- 設備階層を作成し、部材を登録します。
イメージアイコンや検索ワード入力(音声認識機能含む)により、部材を選択します。選択する部材は、部材それぞれの特徴に合わせた入力機能をご用意しています。
- 豊富な部材(部材マスタ)
電気:3万,空調衛生:1.5万部材の材料を登録しています。
- 音声認識機能
発声することで文字列に変換、関連する部材種別グループ(中分類)が検索できます。

②次に、拾い図面データを読み込みます

- 以下のデータ形式に対応
 - ・図面データ: DXF, DWG, JWW
 - ・画像データ: BMP, JPG, PNG, TIFF
 - ・PDFデータ(ラスター形式): 読み込み時に画像データへ変換
 - ・PDFデータ(ベクトル形式): 読み込み時にCADデータへ変換
- 複数の拾い紙図面対応
複数枚・複数ページの紙図面(スキャナーPDFデータ・ベクトルPDFデータ・その他のイメージデータ(jpg,tif,bmp))を、CADシート(最大300シート)に分けて一括で読み込みできます。
- 読み込んだ画像,PDFデータを補正
2点間の距離を入力し、距離補正を行います。また、2点間の角度を入力しての角度補正も可能です。



④完成! 拾い表を結合、各種帳票を出力します

- 複数の拾い表を結合し、「集計表」を作成します。
設備毎や階毎等、複数人で拾い作業を行った場合も、拾い表をワンタッチで、1つの「集計表」に結合できます。
- 各種帳票を出力します。
 - ・拾い表(根拠)
 - ・拾い表(詳細根拠)
 - ・集計表(設備項目別)
 - ・集計表(総括)
- 拾い表から見積書への変換
「拾いCRAFT DX」で作成した拾い表を「見積CRAFT DX(LT版含む)別売」に連携すると、見積書に変換できます。

③それから、機器器具や設備ルートをクリックします

- 拾い軌跡のスタイルを設定します。
系統毎に拾い軌跡のスタイル(線色・線種・線幅・作画レイヤ)を設定します。
- 画面上でクリックします。
拾い表から対象部材を選択し、機器器具や設備ルートをクリックすることで数量を拾い出します。
- 立上・立下記号の付加
入力した高さ数量を、立上・立下位置でクリックし、拾い数量に加算します。
- 拾い軌跡の確認をします。
確認したい機器器具や設備ルートの拾い軌跡を点滅表示できます。
- シンボル自動抽出(画像認識)
画像認識機能により、紙図面(ラスターデータ)から指定した画像(機器器具など)を自動抽出して個数をカウントできます。



「拾いCRAFT DX V4」機能強化ポイント

NEW

●使い勝手の向上

内訳項目(設備階層)や部材を移動させる際、ドラッグ&ドロップで操作できます。これにより見積書の編集作業をより効率的に行えます。

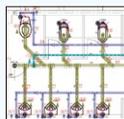
●一括部材置換機能の強化

VE・CDを目的に、エコーケーブルをVVFに、鋼管をビニル管に、など計上した部材を一括で置換する機能をこれまでの材料集計画面に加え、見積書画面でもできるように対応しました。

「見積書」ウィンドウで「SGP-VA」を選択して部材一括置換コマンドをクリック、該当設備内の「SGP-VA」を全て抽出、「部材一括置換」ダイアログを表示します。置換対象を選択、置換先部材「HIVP」を選択し、一括で置換を行います。

●蛍光ペン拾い機能を用意

拾い図の作成において、拾いマークおよび拾い軌跡を透過します。元図が確認できるため、拾い間違いを軽減し、チェック作業が容易となります。



「使える」「役立つ」オプション(OP)

RIBC連携 OP……………¥90,000(税込価格 ¥99,000)

営繕積算システム「RIBC(リビック)」の材料マスタ(Excel・CSV形式)をインポートして拾い作業を行い、拾い結果をRIBC連携ファイル(内訳書数量データ交換書式)にエクスポートできます。

※RIBC連携OPで作成した拾い表データは、「見積CRAFT DX」「見積CRAFT DX LT」見積書ファイルに変換できません。

困ったときでも大丈夫! 安心のサポート体制

新規商品やグレードアップ商品には、お客様が本商品をご購入後すぐにご使用いただけるよう1年間※の無料サポート(フリーダイヤルによるTELやFAX、E-mailに加え、遠隔のリモートサポート)が付いております。

※無料サポート期間は、商品出荷日の翌月1日から1年間となります。

■動作環境

OS	Windows 11 64bit
CPU	Core i5シリーズ以降のCPU
メモリ	8.0GB以上
HDD	5.0GB以上
CD-ROMドライブ	必須(インストール時に使用)

※ARM版Windowsでは動作いたしません。

■標準価格

¥200,000(税込価格 ¥220,000)

■タッチパネルディスプレイ(別売)



その他、詳しい内容は www.cadewa.com まで

※本カタログに記載された会社名、製品名は各社の商標又は登録商標です。※本カタログに記載の内容は、予告なく変更することがあります。

■開発元



今日を支え 明日を創る
株式会社 四電五
技術本部 CAD開発部

【松山事務所】……………TEL.089-925-1107 FAX.089-946-5000
【東京事務所】……………TEL.03-3434-3883 FAX.03-3434-3879